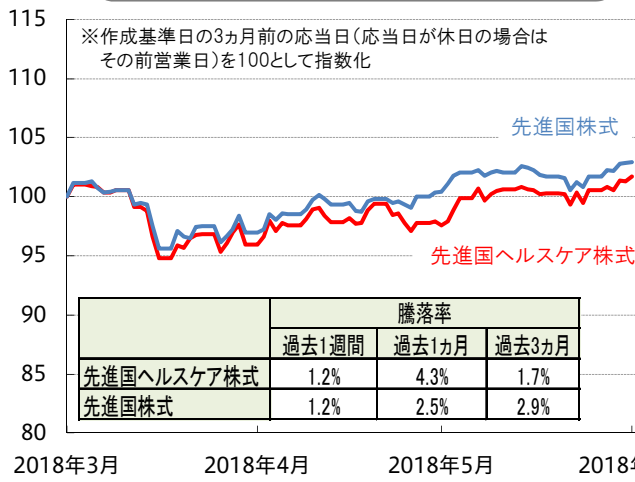


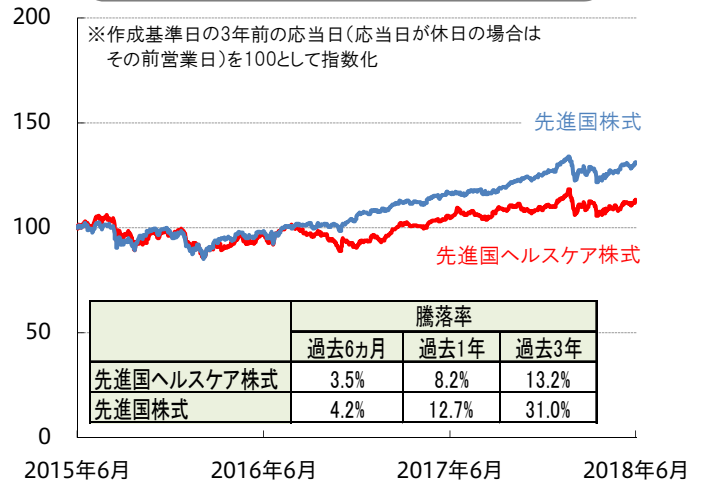
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率	業種											
		先進国ヘルスケア株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	電気通信サービス	公益	
ハリアント・ファーマシューティカals Intl	17.0%	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想	16.4	19.3	35.5	14.4	12.8	16.1	11.2	16.4	20.7	16.7	6.5
アラガン	9.9%												
フィッシャー&パイケル・ヘルスケア	7.4%												
マイラン	6.5%	今期予想PER(倍)	16.3	16.5	17.1	15.0	16.7	17.6	18.3	12.3	19.8	12.3	14.7
ライマン・ヘルスケア	6.4%	3期先予想PER(倍)	13.6	13.9	14.1	13.6	14.1	14.2	15.6	10.3	16.0	10.9	13.4

(出所) Bloomberg

*「1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想」の計算において、実績EPSが非常に小さい場合、1株当たり利益成長率が非常に高く表示される場合があります。

■マーケット・コメント

先週(2018/6/4~2018/6/8)は、先進国株式、先進国ヘルスケア株式は共に上昇しました。

- ・先進国株式は、貿易摩擦への懸念が後退したことや、一部企業の良好な決算発表を好感したことなどから上昇しました。セクター別では、一般消費財・サービスや電気通信サービスなどが上昇しました。
- ・先進国ヘルスケア株式は上昇しました。良好な臨床試験結果が好感されたメルクが上昇したほか、物言う株主による株式取得が報じられたアラガンが上昇したことなどから上昇しました。セクター別では、ライフサイエンス・ツール/サービスなどが上昇しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「米国臨床腫瘍学会(ASCO)」

6月1日から5日にかけて、米国臨床腫瘍学会(ASCO)が米国・シカゴにて開催され、がん免疫治療薬をはじめとする臨床試験のデータ等が公表されました。米メルクが発表したファーストライン(一次治療)の非小細胞肺癌や進行性悪性黒色腫(メラノーマ)の臨床試験結果が良好だったことなどから同社の4日の株価は2.4%上昇しました。一方、競合薬を手掛けるブリストル・マイヤーズ スクイブは同日に3.2%下落したものの、週間ではほぼ横ばいとなりました。その他、臨床試験結果が失望されたネクター・セラピューティクスの株価が大きく下落しました。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式：MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式：MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。

「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。

「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍)：株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想：作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。

※3期先予想PER(倍)：現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。